

ELECOM WRC-BE36QS シリーズ かんたんセットアップガイド

本製品のセットアップの方法は2つあります。該当する方の手順を参照してください。

他のWi-Fiルーターから、本製品に **交換する** 場合

または

Wi-Fiルーターを **はじめて設置する** 場合

他のWi-Fiルーターから、本製品に **交換する** 場合

「らくらく引越し機能」を使って、今まで利用していたルーターからWi-Fi接続情報をコピーできます。パソコンやスマートフォンのWi-Fiの再設定は不要です。

本紙および製品ページのご案内

本紙は本製品のセットアップや主な仕様について説明しています。本紙の裏面には本製品ご使用にあたっての注意事項などを記載しています。安全にお使いいただくために、本製品をご使用になる前に必ずお読みください。また、本製品の製品ページでは詳細な仕様や、最新の対応情報などをご確認いただけます。

<https://www.elecom.co.jp/r/s601>



Wi-Fiルーターを **はじめて設置する** 場合

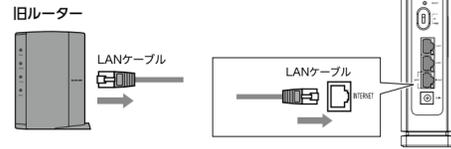
本製品の配線や設置をおこない、パソコンやスマートフォンでWi-Fi接続設定をします。その後、インターネット接続設定をおこない初期設定は完了です。

① 設置する

重要 本製品の電源は入れずに、作業をはじめてください。

現在お使いのルーターがインターネットに接続できる状態であることをご確認ください。

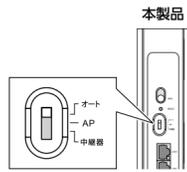
1 LANケーブルをつなぎます。
利用していたルーターのINTERNETポートからLANケーブルを抜いて、本製品背面のINTERNETポート(青いポート)につないでください。



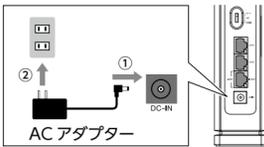
2 現在お使いの回線終端装置(モデム、ONU、HGWなど)の電源を切り、5分待ってから、再度電源を入れます。



3 本製品背面の動作モード切替スイッチが「オート」の位置になっていることを確認します。



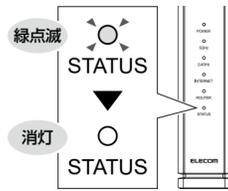
4 本製品にACアダプターをつなぎ、電源を入れます。



5 インターネット回線の自動判別がはじまります。

STATUSランプが緑点滅を始めます。インターネット回線の自動判別は約5分~10分ほどかかります。なにもせずお待ちください。

STATUSランプが消灯したら「② Wi-Fi接続情報をコピーする」へお進みください。



メモ
●ご契約のインターネット回線がPPPoE回線の場合Wi-Fiに接続後、ご契約の回線により回線識別結果の画面が表示される場合があります。その場合は、インターネットに接続するための「ユーザー名」と「パスワード」が必要です。表示された画面に従って、設定を進めてください。

② Wi-Fi接続情報をコピーする

現在お使いのWi-FiルーターのSSID(Wi-Fi名)と暗号化キー(Wi-Fiパスワード)を本製品にコピーします。
※2.4GHzと5GHzのSSIDがそれぞれ1つずつコピーされます。(お使いのルーターのWPSの仕様によっては、どちらかしかコピーできない場合があります)

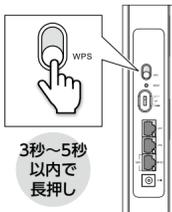
お使いのWi-FiルーターにWPSボタンがあるか確認してください。WPSボタンがない場合は、「Wi-Fiルーターをはじめて設置する場合」の「② Wi-Fi接続する」の方法でWi-Fiに接続してください。

1 お使いのルーターのWPSボタンなどを押して、WPS機能を起動します。
お使いのWi-FiルーターのWPSボタンの位置やWPS機能の起動方法については、お使いのWi-Fiルーターの取扱説明書などをご覧ください。

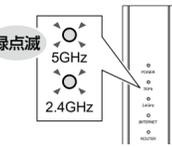


2 本製品背面のWPSボタンを長押しして、「らくらく引越し機能」を起動します。

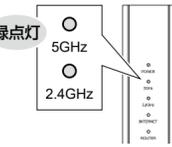
① 本製品背面のWPSボタンを長押しします。(約3秒間)



② 本製品正面の5GHz/2.4GHzランプが約2秒間速く点滅した後、遅い点滅に変わります。遅い点滅になったら指を離してください。
※3秒~5秒以内に長押ししてください。5秒以上押しすと、Wi-Fi接続情報のコピー機能が終了しますのでご注意ください。



3 5GHz/2.4GHzランプが遅い点滅から点灯に変わるまで待ちます。(数秒~約2分間)



これで接続情報のコピーは完了です。

●2分以上たってもWPS/Wi-Fiランプが点灯しない場合
接続情報のコピーに失敗しています。最初からやり直してください。それでもコピーできない場合は、お使いのWi-Fiルーターの電源を切って配線を取り外して「Wi-Fiルーターをはじめて設置する場合」の方法でWi-Fiに接続してください。

4 利用していたルーターの電源を切って配線を取り外し、スマートフォンなどの端末がWi-Fiにつながることを確認します。

③ インターネット接続を確認する

Wi-Fi接続した端末から、Webブラウザを起動して好きなページを開きます。

ページが表示されたらセットアップは完了です。
※WebブラウザはSafari、Google Chrome、Microsoft Edgeなど。

●「インターネット接続設定」の画面が表示された場合
まだ設定が完了していません。画面の指示にしたがって設定をすすめてください。(プロバイダー情報の入力が必要になる場合があります。インターネット契約時のプロバイダーの資料をお手元にご用意ください)

① 設置する

重要 本製品の電源は入れずに、作業をはじめてください。

●Wi-Fiルーターの利用には、インターネット契約が必要です。インターネットの契約が完了しており、サービスが開始されていることをご確認ください。
●ご利用のインターネットサービスによっては、本製品にプロバイダー情報の設定が必要です。インターネット契約時のプロバイダーの書類をお手元にご用意ください。

<プロバイダー情報のイメージ>



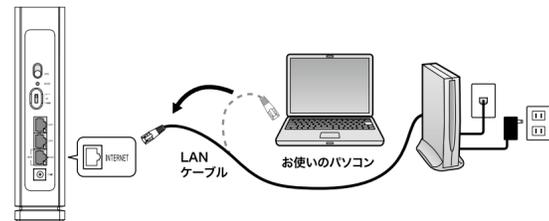
1 回線終端装置(モデム、ONU、HGWなど)にパソコンなどの端末をつないでいる場合は、取り外します。

2 回線終端装置の電源を切り、5分待ってから、再度電源を入れます。



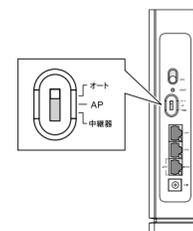
3 LANケーブルを配線します。

回線終端装置と本製品のINTERNETポート(青いポート)を、LANケーブルでつないでください。

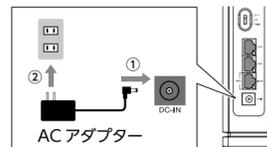


●回線終端装置がない場合
壁からのLANケーブルを本製品のINTERNETポートにつなぎます。

4 本製品背面の動作モード切替スイッチが「オート」の位置になっていることを確認します。



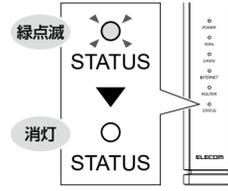
5 本製品にACアダプターをつなぎ、電源を入れます。



6 インターネット回線の自動判別がはじまります。

STATUSランプが緑点滅を始めます。インターネット回線の自動判別は約5分~10分ほどかかります。なにもせずお待ちください。

STATUSランプが消灯したら「② Wi-Fi接続する」へお進みください。



メモ
●ご契約のインターネット回線がPPPoE回線の場合Wi-Fiに接続後、ご契約の回線により回線識別結果の画面が表示される場合があります。その場合は、インターネットに接続するための「ユーザー名」と「パスワード」が必要です。表示された画面に従って、設定を進めてください。

② Wi-Fi接続する

ご利用の端末を本製品にWi-Fi接続します。付属の「かんたんセットアップシート(初期値)」をご用意ください。

<見本>
端末のWi-Fi接続画面で、SSID(Wi-Fi名)を選択し、暗号化キー(Wi-Fiパスワード)を入力してWi-Fiに接続します。
スマートフォンやタブレットの場合は、接続したい帯域のQRを読み取ることで簡単にWi-Fi接続できます。
Wi-Fi接続情報: SSID1, SSID2, 2.4GHz, 5GHz, 暗号化方式, 暗号化キー, IPアドレス, 暗号化キー, ユーザー名

iPhone、iPadを接続する

1 QRコードを読み取ります。
標準のカメラアプリで読み取り、表示される通知をタップして接続します。



2 接続状態を確認します。
本製品のSSIDにチェックマークが表示されていれば接続完了です。



Android端末を接続する

1 QRコードを読み取ります。
[設定]から[Wi-Fi]画面を開き、QRコードマークをタップして読み取ります。
※QRコードマークが表示されない場合は、「QRコードで接続できない場合」をご参照ください。

2 接続状態を確認します。
本製品のSSIDの下に「接続済み」と表示されていれば接続完了です。



●QRコードで接続できない場合
[設定]から[Wi-Fi]画面を開き、本製品のSSID(Wi-Fi名)を選択して暗号化キー(Wi-Fiパスワード)を入力してください。
●Wi-Fiマークに「!」や「?」がついている場合
表示される通知をタップして画面にしたがって設定します。通知がない場合は、画面を上から下にスワイプして表示してください。

パソコンを接続する

1 Wi-Fiマークをクリックします。



2 本製品のSSID(Wi-Fi名)に接続します。
本製品のSSID(Wi-Fi名)を選択して、パスワードを入力してください。



●本製品のSSID(Wi-Fi名)が表示されない場合
本製品の電源が入っているか確認してください。

3 接続状態を確認します。
本製品のSSIDの下に「接続済み」と表示されていれば接続完了です



③ インターネット接続を確認する

Wi-Fi接続した端末から、Webブラウザを起動して好きなページを開きます。

ページが表示されたらセットアップは完了です。
※WebブラウザはSafari、Google Chrome、Microsoft Edgeなど。

●「インターネット接続設定」の画面が表示された場合
まだ設定が完了していません。画面の指示にしたがって設定をすすめてください。(プロバイダー情報の入力が必要になる場合があります。インターネット契約時のプロバイダーの資料をお手元にご用意ください)

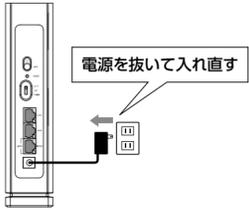
インターネットにつながらない場合

下記の対処をお試しください。

本製品の電源を入れなおす

ACアダプターを抜いて電源を切ってから、再度電源を入れなおしてください。

改善しない場合は、表面の「Wi-Fi ルーターをはじめて設置する場合」をもう一度やり直してください。



インターネット接続機器の電源を入れなおす

回線終端装置（モデム、ONU、HGW など）の電源を切ってから、再度電源を入れなおしてください。

改善しない場合は、表面の「Wi-Fi ルーターをはじめて設置する場合」をもう一度やり直してください。

本製品を初期化して、再設定をおこなう

本紙の「初期化の方法」を参照し、本製品を初期化して（工場出荷時の状態にして）、本紙表面の「Wi-Fi ルーターをはじめて設置する場合」または「他の Wi-Fi ルーターから、本製品に交換する場合」をもう一度やり直してください。

詳細な設定方法

本製品の詳細な設定については、ユーザーズマニュアル（Web 版）でご確認いただけます。

ユーザーズマニュアル（Web 版）では、主に以下のような設定をご確認いただけます。

- 設定画面の開き方
 - 各機能の設定方法
 - 中継器として使う
 - 設定画面一覧
- など

<https://www.elecom.co.jp/m/s1116>



選べる充実サポート

LINE チャットでサポート

LINEアプリから友だち追加でかんたんにチャットでお問い合わせ！



チャットサポートはQRからアクセス！

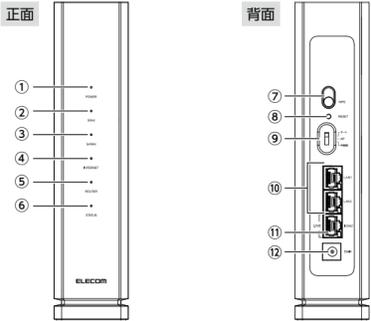


電話でサポート

エレコム製品サポートからカテゴリごとに「よくあるご質問」や「サポートコミュニティ」をご紹介します。電話によるサポートが必要な場合は、サポートダイヤルをご用意しております。

連絡先はコチラから
8056.jp

各部の名称とはたらき



① POWER ランプ	緑点灯	電源オン時		
	消灯	電源オフ時		
② 5GHz ランプ	緑点灯	無線 LAN 有効時 (Wi-Fi 使用可能)、または WPS、らくらく引越し機能成功時		
	高速緑点滅	WPS、またはらくらく引越し機能失敗時 (2 分間)		
	③ 2.4GHz ランプ	速い緑点滅	WPS 接続設定中	
④ INTERNET ランプ	遅い緑点滅	WPS、またはらくらく引越し機能実行中		
	消灯	無線 LAN 無効時 (Wi-Fi 使用不可)		
	緑点灯	インターネットに接続中		
⑤ ROUTER ランプ	緑点滅	IPv4 アドレスの取得に失敗した状態 (IPv6 のみでインターネットに接続中)		
	消灯	インターネットに未接続		
	緑点灯	ルーターモードで動作中		
⑥ STATUS ランプ	消灯	AP モード、中継器モードで動作中		
	緑点滅	起動中または回線自動判別中		
	緑・橙交互点滅	AP モード (アクセスポイントモード) 時に本製品がグローバル IP アドレスを取得した状態		
⑦ WPS ボタン	速い橙点滅	初期化中		
	遅い橙点滅	ファームウェア更新中		
	消灯	起動完了		
⑧ RESET ボタン	短く押す (1秒)	WPS 接続を開始します		
	長押し (3秒)	らくらく引越し機能を開始します。		
	⑨ 動作モード切替スイッチ	オート	STATUS ランプが早い橙点滅になるまで長押しすると、出荷時設定に戻すことができます。	
LAN ポート	オート	ご利用環境にあわせてルーター / AP モードを自動的に切り替えます。(通常はこちらをご利用ください)		
	⑩ LAN ランプ 1～2	緑点灯	有線 LAN 接続のパソコンやネットワーク機器とのリンクが確立した状態です。	
	緑点滅	データ転送中です。		
INTERNET ポート (青色コネクタ)	消灯	未接続		
	INTERNET ランプ	緑点灯	各種モデム (ONU、CTU、HGW など) の WAN (インターネット) 側機器からのケーブルを接続するためのポートです。各ポートの横には、ランプがついています。	
	消灯	未接続	ポートの横には、ランプがついています。	
⑪ INTERNET ランプ	緑点灯	WAN 側機器とのリンクが確立、またはデータ転送中です。		
	消灯	未接続	WAN 側機器とのリンクが確立、またはデータ転送中です。	
	⑫ DC IN (電源ジャック)	消灯	未接続	
			中継器	中継器モードで利用したい場合に設定します。
			LAN ポート	パソコンやネットワーク機器を、有線 LAN で接続するためのポートです。各ポートの横には、ランプがついています。
			LAN ランプ 1～2	有線 LAN 接続のパソコンやネットワーク機器とのリンクが確立した状態です。 データ転送中です。
			INTERNET ポート (青色コネクタ)	各種モデム (ONU、CTU、HGW など) の WAN (インターネット) 側機器からのケーブルを接続するためのポートです。各ポートの横には、ランプがついています。
			INTERNET ランプ	緑点灯 WAN 側機器とのリンクが確立、またはデータ転送中です。 消灯 未接続
			DC IN (電源ジャック)	本製品に付属の AC アダプターを接続します。

初期化の方法

正常に動作しない場合や工場出荷状態に戻したい場合は、以下の手順で初期化してください。

- 1 本製品につないでいる LAN ケーブルはすべて外して、ACアダプターをつなぎ、電源を入れます。
※ STATUS ランプが消灯するまでしばらくお待ちください。

- 2 先の細いピンを用意して、本製品背面の RESET ボタンを 3 秒間長押しします。

STATUS ランプが速い橙点滅になったら手を離します。

RESET ボタン



STATUS ランプが消灯したら初期化完了です。



安全にお使いいただくために

本紙では製品を正しく安全に使用するための重要な注意事項を説明しています。必ずご使用前にこの注意事項を読み、記載事項にしたがって正しくご使用ください。

本製品は、人命にかかわる設備や機器、および高い信頼性や安全性を必要とする設備や機器（医療関係、航空宇宙関係、輸送関係、原子力関係）への組み込みは考慮されていません。これらの機器での使用により、人身事故や財産損害が発生しても、弊社はいかなる責任も負いかねます。

■表示について

この「安全にお使いいただくために」では以下のような表示（マークなど）を使用して、注意事項を説明しています。内容をよく理解してから、本文をお読みください。

	警告	この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う危険性がある項目です。
	注意	この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。

	丸に斜線のマークは何かを禁止することを意味します。丸の中には禁止する項目が絵などで表示されている場合があります。
	塗りつぶしの丸のマークは何かの行為を行なわなければならないことを意味します。丸の中には行なわなければならない行為が絵などで表示されている場合があります。

	警告	本体から異音や煙が出たときは、ただちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。 そのまま使用を続けると、感電・火災の恐れがあります。使用を中止して販売店にご相談ください。
	分解はしないでください。	ケースは絶対に分解しないでください。感電の危険があります。分解の必要が生じた場合は販売店にご相談ください。
	本体内部に異物を入れないでください。	金属を挿し込んだり、水などの液体が入らないよう注意してください。感電、火災、故障の原因となります。万一異物が入った場合は、ただちに電源を切り販売店にご相談ください。
	落雷の恐れがあるときや雷発生時は、いったん電源を切って使用を中断してください。	感電、火災、故障の原因となります。
	製品に同梱されている AC アダプターまたは電源プラグは他の電子機器に使用しないでください。	仕様の違いにより、火災・故障の原因となります。
	水気が多い場所での使用、濡れた手での取り扱いはおやめください。	感電・火災の原因となります。
	表示された電源で使用してください。	AC アダプターまたは電源プラグは必ず AC100V のコンセントに接続してください。
	AC アダプターまたは電源コードははいてぬいに扱ってください。	AC アダプターまたは電源コードは破損しないよう十分にご注意ください。コード部分を持ってコンセントを抜き挿ししたり、コードの上に物を載せると、被覆が破れて感電・火災の原因となります。
	AC アダプターまたは電源コードは、定格容量を超えてタコ足配線したり、何本もの延長したテーブルタップに接続して使用しないでください。	火災の原因となります。なるべくコンセントに直接接続してください。
	AC アダプターまたは電源コードのコードは必ず伸ばした状態で使用してください。	束ねた状態で使用すると、過熱による火災の原因となります。
	注意	通気口はふさがないようにください。過熱による火災・故障の原因となります。
	通気口	

ご使用上の注意

- 高温・多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。
- 屋外で使用しないでください。
- 周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。
- 本体は精密な電子機器のため、衝撃や震動の加わる場所、または加わりやすい場所での使用・保管は避けてください。
- ラジオ・テレビなどの近くで使用すると、ノイズを与えることがあります。
- また、近くにモーターなどの強い磁界を発生する装置があると、ノイズが入り、誤動作する場合があります。必ず離してご使用ください。

この装置は、クラス B 機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。 VCCI — B

・本書の著作権は、エレコム株式会社が所有しています。
・本書の内容の一部または全部を無断で複製 / 転載することを禁止させていただきます。
・本書の内容に関しては、完全を期しておりますが、万一ご不審な点がございましたら、販売店までご連絡願います。
・本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
・実行した結果の影響につきましては、上記の理由からかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。
・本製品のうち、戦略物資または役に該当するもの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。
・本製品に掲載されている会社名・製品名などは一般に各社の商標または登録商標です。
・本製品は、GNU General Public License に基づき許諾されるソフトウェアのソースコードを含んでいます。これらのソースコードはフリーソフトウェアです。お客様は、Free Software Foundation が定めた GNU General Public License の条件に従って、これらのソースコードを再頒布または変更することができます。これらのソースコードは有用と思われませんが、頒布にあたっては、市場性及び特定目的適合性についての明確な保証を含めて、いかなる保証も行いません。詳細については、弊社ホームページを参照下さい。なお、ソースコードの入手をご希望されるお客様は、弊社ホームページを参照下さい。尚、配布時に発生する費用は、お客様の ご負担になります。
エレコム株式会社 ©2023 ELECOM CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED

オンラインバージョンアップ機能に関する許諾について

本製品は、「オンラインバージョンアップ機能」に対応しています。「オンラインバージョンアップ機能」（以下「本機能」とします。）は、本製品の機能の充実や改良、セキュリティ上の不具合を改善するためのファームウェア更新があった場合に、インターネットを介して自動でバージョンアップする機能です。本機能が開始されると、本製品のファームウェアが自動更新され再起動するため、それまで接続していた通信が切断されます。通信切断によるデータ損害の補償などにつきましては、弊社は一切責任を負いかねます。また、お客様のインターネット回線契約内容によっては、ファームウェアダウンロードによる通信費用や、パケット通信量超過による速度制限、通信停止などが発生する場合があります。その際発生した通信費用は、お客様負担となります。本機能は、工場出荷時に有効になっています。本機能に関して許諾いただけない場合は、下記手順で機能を無効にしてください。ただし、本機能を無効にした場合、脆弱性などのセキュリティ上の不具合を改善するような重要なファームウェアの更新であっても、自動的にバージョンアップは行いません。改善前のファームウェアをそのまま使用し続ける場合、悪意のある第三者から不正なアクセスをされる危険が残る可能性があります。

【無効にする方法】

- 1) Web ブラウザーを起動して、本製品の設定画面（管理画面）を開きます。
 - 2) 「システム設定」メニューを開き、「ファームウェア」タブを開きます。
 - 3) 「オンラインバージョンアップ」の「無効」にチェックをいれ「更新」ボタンをクリックします。
 - 4) 設定反映のため、本製品が再起動します。
- ※ 設定の反映が終わるまで、本製品の電源を切らないでください。

■お客様の権利（プライバシー保護）に関する重要な事項

無線 LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線 LAN アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば、自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁等）を超えやすいため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

- 通信内容を盗み見られる
悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、
・ID やパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報
・メールの内容等の通信内容を盗み見られる可能性があります。
- 不正に侵入される
悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、
・個人情報や機密情報を取り出す（情報漏えい）
・特定の人物になりすまして通話し、不正な情報を流す（なりすまし）
・傍受した通信内容を書換えて発信する（改ざん）
・コンピューターウイルスなどを流し、データやシステムを破壊する（破壊）等の行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線 LAN カードや無線 LAN アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますが、設定や運用方法によっては上記に示したような問題が発生する可能性があります。したがって、お客様がセキュリティ問題発生の可能性を少なくするために、無線 LAN カードや無線 LAN アクセスポイントをご使用になる前に、必ず無線 LAN 機器のセキュリティに関するすべての設定をマニュアルに従って行ってください。なお、無線 LAN の仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもありますので、ご理解のうえご利用ください。セキュリティ設定などについては、お客様ご自身で対応できない場合には、弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。当社では、お客様がセキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解したうえで、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお勧めします。

■無線 LAN に関する注意事項

- ・2.4GHz 帯使用の無線機器について
本製品の使用周波数帯では、電子レンジ等の調理器具・産業・科学・医療用機器のほか工場製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。1. 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。2. 万が一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するかまたは電波の発射を停止した上、弊社サポートセンターにご連絡頂き、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
- 3. その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、弊社サポートセンターへお問い合わせください。

使用周波数帯域	2.4GHz
変調方式	DS-SS 方式 / OFDM 方式
想定干渉距離	40m 以下
周波数変更の可否	全帯域を使用し、かつ「構内無線局」、「特定小電力無線局」帯域を回避可能

- ・5GHz 帯使用の無線機器について
5GHz 帯 (W52/W53) は屋内利用限定です。

保証規定

- 保証期間
1 年間
- 保証対象
保証対象は本製品の本体・本製品の動作に起因する部分のみとさせていただきます。取扱説明書および消耗品は対象外です。
- 保証内容
1. 弊社が定める保証期間（本製品ご購入日から起算されます。）内に、適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または交換いたします。
※ 保証期間を超過している場合、有償となります。
- 無償保証範囲
以下の場合には、保証対象外となります。
1. (1) 購入証明書および故障した本製品をご提出いただけなかった場合。
※ 購入証明書は、購入日、購入店、型番が確認できるもの（レシート・納品書など）を指します。
(2) 購入証明書に偽造・改ざんが認められた場合
(3) 中古品として本製品をご購入された場合。（リサイクルショップでの購入、オークション購入等での中古品を含む）
(4) 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
(5) 弊社が定める保証以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
(6) 過剰一般家庭一般オフィス内で想定される使用環境の範囲を超える過渡、過渡、振動などにより故障した場合。
(7) 本製品を購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落しなどにより故障した場合。
(8) 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
(9) 接続されている他の機器に起因して、本製品に故障、損傷が生じた場合。
(10) ソフトウェア（ファームウェア、ドライバ）のアップデート作業によって故障、障害が生じた場合。
(11) 本製品の、パッケージ、取扱説明書、ならびに弊社ホームページ内などに記載の使用法、および注意に反する取り扱いによって生じた故障、損傷の場合。
(12) その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。
- 修理
3. 修理のご依頼は、購入証明書をお買い上げ頂いた製品一式（付属品、セット品含む）に添えて、お買い上げの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターへご送付ください。
4. 弊社修理センターへご送付いただく場合の送料はお客様の責任となります。（返送時の送料は弊社が負担いたします。）また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段（宅配や簡易書留など）をご利用ください。なお、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。
5. 同機種で交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただく場合があります。
6. 保証期間内での修理、交換により交換された、旧部品または旧製品などは返却いたしません。
7. 記憶メディア・ストレージ製品において、修理センターにて製品交換を実施した際にはデータの保護は行わず、全て初期化したります。記憶メディア・ストレージ製品を修理に出す前には、お客様ご自身でデータのバックアップを取っていただきますようお願いいたします。
8. 修理期間中における代替機および貸出機のご用意はございません。
- 免責事項
9. 本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為などの損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
10. 本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償などにつきましては、弊社は一切責任を負いかねます。
11. データを取扱う際には自己責任において、必ず定期的なバックアップを取ってください。本製品の故障または使用によって生じた、データの消失、破損などについては一切保証いたしません。
- 有効期限
12. この保証規定は、日本国内においてのみ有効です。エレコム株式会社は、日本以外の国でご購入・ご使用による問い合わせ・サポート対応はいたしません。
This warranty is valid only in Japan. In ELECOM CO., LTD. (Japan), no customer support is available for enquiries about purchases or usage in/from any countries other than Japan.